

令和7年度 第6回石狩市厚田区地域協議会 会議録

【日 時】 令和8年3月19日（木） 18:00 ~ 18:15

【場 所】 望来コミュニティセンター 多目的ホール

【出席者】 9人（14人中）

役職	氏名	出欠	役職	氏名	出欠	役職	氏名	出欠
会長	渡邊 教円	○	委員	鎌田 憲一	○	委員	立崎 寿朗	×
副会長	東 幸子	○	委員	平賀 敏和	×	委員	大内さつき	○
委員	小笠原英史	×	委員	今 光江	○	委員	石田 靖子	×
委員	小山 玲子	○	委員	森田 瞳	×	委員	角田 由希	○
委員	河合 保郎	○	委員	笹谷 清一	○	委員	欠員	

厚田支所 ~ 東支所長、吉田課長
 企画課 ~ 大川課長
 地域おこし協力隊 ~
 集落支援員 ~
 その他関係者 ~ 元地域おこし協力隊員 竹林氏
 事務局（地域振興課） ~ 渡部課長、近藤主査

【傍聴者】 なし

- 【次第】
1. 開会
 2. 会長挨拶
 3. 協議事項
 - (1) 第11期厚田区地域協議会総括について
 4. その他
 5. 閉会

1. 開会

2. 会長挨拶

【渡邊会長】

皆様こんばんは。お忙しい中御出席賜りましてありがとうございます。

地域協議会には本当に色々な思いが詰まっていて、我々の先代から頑張っていたいただいたその後を我々が引き継いだという形になります。本日もどうぞ宜しくお願いいたします。

3. 協議事項

(1) 第11期厚田区地域協議会総括について

【渡邊会長】

本日の協議事項は、第11期厚田区地域協議会総括についてです。説明をお願いします。

【事務局（渡部課長）】

私の方から、第11期厚田区地域協議会の総括について御説明させていただきます。

この総括案につきましては、事前に会長、副会長に御確認いただき、その後委員の皆様にご意見を伺いましたが、特に修正等の御意見はありませんでした。そのため本日は、この総括案をもって協議会として整理したいと考えております。なお、この総括は、表題としては「第11期厚田区地域協議会総括」としてありますが、令和8年3月末をもって地域自治区制度が終了することから、実質的には、これまでの地域自治区と地域協議会の20年間の総括という位置付けで整理したことになります。また参考資料として、資料1にこれまでの地域協議会の委員一覧、資料2に地域づくり基金の地域振興事業台帳を付けております。いずれも総括の参考資料として添付しているものになります。

総括の内容ですが、1章から5章までは制度の背景や活動実績などの整理です。

6章がこの総括の中心になります。ここでは地域協議会が単なる意見を聞く場ではなく、地域課題を自ら捉え、議論し、提言する場として機能したこと、また、将来像として「近説遠来」や「共助のまち」という考え方がその後の地域づくりの共通理念となり、実際の取り組みに繋がってきたことを整理しています。併せて地域づくり基金、人材、住民のつながり、仕組みなど、この20年間で培ってきたものは、今後引き継ぐべき大切な財産であるという整理にしております。

7章では新たな地域協議会に今後望むことを記載しております。ここは制度が変わることから、一方的な引継ぎ事項というよりも、これまでの実践を踏まえた今後への期待としてまとめています。その上で、「近説遠来」や「共助のまち」という考え方を基本にさらに前進させていくこと、集落支援員や地域おこし協力隊と連携しながら地域課題に向き合っていくこと、地域づくり基金を厚田地域の特色を活かした取組に活用していくことを示しています。

以上がこの総括案の概要となります。本日はこの内容をもって協議会として総括を整理したいと考えているところでございます。宜しくお願い致します。私からは以上です。

【渡邊会長】

ただ今の説明で質問、意見等ございますでしょうか。宜しいでしょうか。

特に無いようですので、本案のとおり厚田区地域協議会の総括として整理致します。

6. その他

【渡邊会長】

その他について、皆様から何かありますか。

無ければ事務局から、宜しくお願い致します。

【 元地域おこし協力隊員 竹林秀氏 】

2月末で地域おこし協力隊を卒業した竹林氏から退任あいさつ

- ・皆様の支えもありミッションである「たこ飯の事業継承」を成功させることができた。
- ・引き続き今後も厚田に住みながら頑張っていく。

【 事務局（渡部課長） 】

厚田支所所管の令和8年度予算の概要を説明

- ・「子どもの居場所拠点整備事業」、「地域おこし協力隊活動事業」、「地域おこし協力隊空き家改修補助金」、「集落支援員活動事業」について概要を説明

次回選挙以降の投票所見直しについて説明

- ・聚富会館投票所の閉鎖に伴い、聚富会館で投票していた人の投票所は八幡コミセンに変更
- ・嶺泊、古潭、押琴、小谷に住んでいる人の投票所は、これまでの厚田保健センターから望来コミセンに変更

【 渡邊会長 】

子どもの居場所事業は、年間何回とかあるのでしょうか。

【 事務局（渡部課長） 】

現行は週1回、月4回行っている状況で、新年度からは本格実施ということで、イメージ的には週2回、月8回ということを想定していますが、基本的にはスタッフや子どもたちの意見を踏まえながら、厚田に合った形として運用していきたいと思っております。

【 渡邊会長 】

そのほかに何かありますでしょうか。無ければこれで会議を終了致します。

これまで本当にお世話になりました。ありがとうございました。

7. 閉会

18時15分 閉会

令和8年4月7日 議事録確定

石狩市厚田区地域協議会

会長 渡 邊 教 円